

留 学 報 告 書

記入日:2018年10月1日

所属学部／研究科・学科／専攻	国際日本学部国際日本学科
留学先国	USA
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文:カリフォルニア大学ロサンゼルス校 現地言語: University of California, Los Angeles
留学期間	2018年6月～2018年9月
留学した時の学年	3年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	1年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2018年9月16日
明治大学卒業予定年	2020年3月
留 学 先 大 学 に つ い て	
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1学期: 2学期: 3学期: (記入例/1学期:4月上旬～7月下旬, 2学期:9月中旬～2月上旬)
学生数	44,947
創立年	1919年

留学費用項目	現地通貨 (USD)	円	備考
授業料	5616	650000円	
宿舍費	4236	480000円	
食費		0円	寮費に含まれる
図書費		5000円	教科書代
学用品費		0円	
教養娯楽費		0円	
被服費		0円	
医療費		0円	
保険費		25000円	形態:
渡航旅費		80000円	
雑費		50000円	
その他		円	
その他		円	
その他		円	
合計		1290000円	

渡航関連

渡航経路: 成田-LAX

渡航費用

チケットの種類	エコノミー
往路	4万
復路	4万
合計	8万

渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。

滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舎など)

寮

2)部屋の形態

個室 OR 相部屋(同居人数3人)

3)住居を探した方法:

ホームページ

4)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

特に不便なく生活出来ました。

現地情報

1)現地で病院にかかったことはありますか? 大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか?

利用する機会が無かった

利用した:

2)学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。

寮のフロントの人に生活に関することは相談した

3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

盗難や犯罪には巻き込まれなかった

4)パソコン、携帯電話、インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか。

(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

大学に入れば基本的に Wifi が繋がっているので問題がなかった

5)現地での資金調達はどのように行いましたか? (例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

基本クレジットカードを使い現金は3万円ほど持っていました。

6)現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。

特になし

7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った、渡航前に留学先大学から指示があった、渡航後のオリエンテーションで支払いに関する案内があった等)

渡米前に自分で指定したクレジットカードでの支払い

卒業後の進路について

1) 進路
<input checked="" type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他:
2)進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など
3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません) ※1～3年生で、就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。
未定
4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 (例:留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※1～3年生で、就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。
留学前に情報収集をしておけば帰国後スムーズに就職活動が始められる。留学中もインターネットで志望業界のインターンなどを調べておくとうい。
5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。
6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。
7) その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
16 単位	<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Conversation and Fluency	英会話と流暢さ
科目設置学部・研究科	ESL
履修期間	sessionA
単位数	4
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義、ディスカッション(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に150分が2回
担当教授	Kelly,j.c
授業内容	インターナショナル生徒向けに開講されている授業。英語の発音や話し方をしっかり教えてくれる。
試験・課題など	毎回の授業後に課題が出される。グループで行うものが多いので、授業外に他の生徒とミーティングをする。試験はなし。
感想を自由記入	先生がとても面白い、いい人だった。質問をすると丁寧に答えてくれるので、理解しやすかった。授業外に他の生徒とミーティングをするので仲良くなれる。

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
American culture through film		映画から学ぶアメリカ文化	
科目設置学部・研究科	ESL		
履修期間	sessionA		
単位数	4		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に150分が2回		
担当教授	Accettola, A.J.		
授業内容	映画からアメリカ文化の特徴を学ぶ。アメリカ人の友情や家族、恋愛の形について学ぶとともに、自分たちの母国と比較していく。		
試験・課題など	指定された映画を見てあらすじや特徴をまとめてくる課題がある。最後の授業で映画の分析をするプレゼンがある。		
感想を自由記入	見たことのない映画をたくさん観れるので楽しかった。発言の機会もたくさんある。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Business communication:speaking		ビジネスコミュニケーション	
科目設置学部・研究科	ESL		
履修期間	sessionC		
単位数	4		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に150分が2回		
担当教授	Prejean, C.		
授業内容	ビジネスシーンにおけるプレゼン方法のコツを学ぶ。またテーマに沿ってグループで会議を行い、結論を出すという課題がある。		
試験・課題など	3回のプレゼンと Business meeting における発言力によって成績が決まる。		
感想を自由記入	他の人のプレゼンを見てたくさん学ぶことがあって、とても役に立つ授業だった。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
English through Language, Culture, and Society		言語、文化、社会を通しての英語	
科目設置学部・研究科	ESL		
履修期間	sessionC		
単位数	4		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に150分が2回		
担当教授	Norrman-Vigil, I.		
授業内容	主にジェンダーと言語に重きを置いて、英語の表現方法を学んでいく。		
試験・課題など	中間、期末に小テストとグループプレゼンが2回		
感想を自由記入	中国人の生徒がほとんどだった。先生はとても気さくで楽しい授業だった。		

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例：語学試験の勉強、選考、出願、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等

2016年 1月～3月	
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	
2017年 1月～3月	
4月～7月	
8月～9月	説明会に参加
10月～12月	TOEIC の勉強、出願
2018年 1月～3月	履修登録始める
4月～7月	留学スタート
8月～9月	留学終了、帰国
10月～12月	インターンシップに参加

留学体験記

留学しようと決めた理由	大学 2 年までは英語の必修授業がかなりあったが、3 年になるとなくなってしまうので、英語に触れる機会を増やしたいと思い、参加することを決めました。またアメリカに行った経験がなく、大学生の間に海外にたくさん行って経験を積みたいと思ったのと、UCLA という世界的に有名な大学で学べるチャンスがあるのであれば、挑戦したいと思ったので留学を決めました。
留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備	もっと英語の勉強をしておくべきであったと思いました。特にリスニング力はとても大切になってくると思います。リスニング力がないと授業についていくことができず、発言するチャンスも逃してしまいます。日本にいる間にリスニング力を上げていけば、授業で焦ることもなく密度の濃い留學生活になると思います。
この留学先を選んだ理由	まずは世界的にも有名な大学であるということで世界中から優秀な学生が集まってくると思ったからです。彼らから刺激を受けて自分のモチベーションを上げたいと思ったし、世界中の様々な価値観のある人たちと知り合いになりたいと思いました。また、UCLA はたくさんの授業が開講されているので自分の学びたいことが学べるのではないかと思います。UCLA を選びました。
大学・学生の雰囲気	とても広い大学でいくつもの校舎があります。自然豊かでよく学生が芝生で昼寝しているのを見かけました。様々な国から学生が集まってきていて、活気にあふれている大学です。summer sessions の間はアジアからの生徒も多く、特に中国から来ている生徒がたくさんいました。
寮の雰囲気	とても大きな寮で最上階の7階に住んでいました。洗面台やシャワー室は毎日清掃してくれていたのが快適に使うことができました。同じ階のラウンジスペースでは生徒が勉強できるようなスペースがあり、そこで同じ階に住んでいる学生たちと交流する場も設けられていました。寮は3人部屋で部屋はそこまで広くはありませんが問題なく仲良く生活することができました。
交友関係	グループワークのある授業では授業外に連絡を取り合って会い、ミーティングをするなどしていたのでとても仲良くなりました。みんな母国が違うのでそれぞれの国の話をするのがとても楽しかったです。寮も授業も一緒にの人が多くいたので授業以外でも会うことが多く、友達はたくさんできました。
困ったこと、大変だったこと	周りの生徒が自分よりも頭が良く発言力もあるので授業についていくのが大変でした。大事なプレゼンの前などは間違えないように何度も練習して、授業に臨みました。授業面に関しては大変なものが多々ありましたが、生活面に関しては特に困ったことや大変だったことはなく快適に生活できました。
学習内容・勉強について	私は主に第二外国語として英語を学んでいる人向けの授業を履修しました。母国語が英語ではない生徒が集まっているので先生も丁寧に授業をしてくれる印象があります。でもクラスメイトは私たち日本人よりも発言力があり、私よりも全然頭の良い生徒が集まってきているので授業のレベルはかなり高かったです。課題も毎回出たので勉強に追われる毎日でした。

課題・試験について	毎回課題が出ていました。グループで行うものは授業外に連絡を取って一緒に取り組みました。グループでのミーティングは様々な国の生徒と英語で話すので積極性が上がったし、仲良くなれたと思います。私の場合、試験よりもプレゼンが多かったので準備をしっかり行うことが大切でした。準備にかなり時間をかけて質の高いプレゼンを行うよう心がけました。
大学外の活動について	サークルやボランティアには特に参加していませんでした
留学を志す人へ	世界的にレベルの高いアメリカの大学で学べるチャンスは今しかないと思うし、不安も多いと思いますが、大学生の間の留学は自分を大きく成長させてくれると思います。迷っている人は恐れずに挑戦してみてください。留学先では目標をしっかり持って積極的に勉強や遊びに取り組みばきっと充実した留学生活が送れると思います

一週間のスケジュール(例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前中		授業		授業			
	勉強	自由時間	勉強	自由時間	自由時間	観光	自由時間
午後	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食	観光	昼食
	授業	勉強	授業	勉強	勉強	観光	勉強
夕刻	ジム	ジム	ジム	ジム	ジム	勉強	ジム
夜	勉強	勉強	勉強	勉強	勉強	勉強	勉強